

科目担当者氏名		こちらに入力された内容は HP で大学関係者の方向けに閲覧可能となります。プライバシー保護の観点から調査対象が特定できるような書き方は避けるようにご注意ください。	
(ふりがな)			
連絡責任者氏名		科目設置機関名	
(ふりがな)			
授業科目名	科目認定番号	受講者数	

## I. 調査実習に関するコメント

学生が果たした役割や実習全般に対する感想など：

## II. 調査の企画・設計（デザイン）

1. 調査のテーマ／領域：

2. 調査の内容／概要：

3. 調査の範囲／対象（量的調査の場合は母集団と標本数及びサンプリングの方法を、質的調査の場合は対象者選定の理由を必ず記入）：

4. 主な調査項目：

## III. データ収集の方法と結果

5. データ収集（現地調査）の方法：

6. 調査の実施時期・調査地・調査員の数：

7. 収集したデータの量と質への評価（量的調査の場合は有効回収票数及び回収率を必ず記入）：

## IV. データ分析の方法と結果

8. データ分析／解釈の方法：

9. 調査の成果（調査から得られた主な知見など）：

- <記入上の注意点>
1. 調査のテーマ毎に用紙を替えて(3つのテーマを立てて実施した場合は合計3枚に渡って)ご記入下さい。
  2. 最上部の\*印の箇所には数字を(\*/\*)には、報告書が複数枚になる場合のみ、3枚中の1枚目なら1/3と)ご記入下さい。
  3. 全ての項目について具体的にご記入下さい。但し、1テーマ毎に印刷が必ずA4サイズ1枚に収まるようにして下さい。フォントサイズは変えず(設定しある通りにして)、項目毎に分量に応じて「行の高さ」を変えることで調整していただけましたら幸いです。
  4. 報告書はウェブ上で大学関係者に限定して公開する予定です。また、調査実習情報をDB化することも検討しています。ご承知置きの上、ご記入下さい。